

おしらせHOTコーナー 案内・催し

白色申告者の記帳・帳簿などの保存制度の変更について

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が30万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずるすべての方について、平成26年1月から必要となります。また、所得税の申告がない方で、住民税の申告のみを行う方にも適用されます。

記帳・帳簿などの保存制度について、詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。
問 越谷税務署 ☎965・8111



八幡図書館冬休み科学あそびフラ板でオリジナルグッズを作ろう

12月28日(土) 午後2時～3時
場 八幡公民館第1会議室
対 小学生以下(保護者同伴可、未就学児は必ず保護者同伴)
内 透明なプラスチックに絵を描き、アクセサリーやストラップなどを作成

定 20人(申込順)
費 無料
申 12月18日から、窓口または電話で八幡図書館(☎995・6215)へ

スペシャルおはなし会「牛乳パックで作る立体パズル」

12月21日(土) 午前の部 午前10時30分～11時30分、午後の部 午後3時～4時
場 八幡図書館多目的室
対 小学生(保護者同伴可)

内 絵本の読みかきかせ、パネルシアター、牛乳パックを使った工作

時 はさみ、セロハンテープ
定 各20人(申込順)
費 無料
申 12月14日から、八幡図書館(☎994・5500)窓口へ

第21回メセナ新春ロビーコンサート 古典音楽の集い

12月26日(日) 午後1時30分～(午後1時開場)
場 八潮メセナロビー

内 箏、三味線、長唄、お茶会
出 演 雅の会
定 80人(当日先着順)
費 無料
問 八潮メセナ ☎998・2500



八幡公民館幼児家庭教育学級「みんなあつまれ!ドキドキ人形劇」

12月22日(日) 午前10時30分～正午(午前10時15分開場)
場 八幡公民館会議室1

内 乳幼児、小学生(乳幼児は必ず保護者同伴)
内 人形劇「3びきのこぶた」「3まいのおふだ」、人形たちのふれあいタイム

出 演 人形劇団ピッコロ
定 100人(当日先着順)
費 無料
問 八幡公民館 ☎994・3200

第2回古文書講座

12月22日(日)・23日(祝)、平成26年1月12日(日)(全3回) 午後1時30分～3時30分

場 資料館視聴覚講座室
内 明治時代の八潮で行われた風流な遊びをくずし字から学ぶ
定 20人(申込順)
費 無料
申 12月14日から、窓口、電話または電子申請で資料館(☎997・6666)へ

資料館体験講座「もちつき大会」

12月21日(土) 午前10時30分～午後1時30分
場 資料館
対 小学生以上
内 エプロン、三角巾、動きやすい服装

定 20人(申込順)※参加者以外の方は入室できません。
費 300円
申 12月14日から19日までに、窓口、電話または電子申請で資料館(☎997・6666)へ



バドミントン中級講座

平成26年1月18日(土)・25日(土) 午前10時～正午
場 ゆまにて

内 市内在住・在勤・在学の方(原則16歳以上35歳未満の勤労者)※定員に満たない場合は対象者以外の方も受講可
講 師 ヨネックスバドミントンチーム現役選手
持 運動できる服装、ラケット
定 24人(申込順)
費 1000円(保険料・シャトル代)

12月17日から25日までに、ゆまにて(☎996・0123)へ

入札方式でリサイクル品を販売

12月10日(火)～13日(金)・16日(月) 午前9時～午後4時30分
場 リサイクルプラザ
内 市内在住の個人で、自己搬出可能な方
内 自転車、家具などのリサイクル品の入札による販売(1人1品。展示期間中、希望価格を入札箱へ)
結 果 発 表 12月18日(水) 午後2時
問 リサイクルプラザ ☎997・6696

思いっきりアカデミックに「埼玉県の城郭について」

平成26年1月11日(土) 午前10時～11時30分
1月25日(土) 午前10時30分～午後3時※いずれかのみ参加可
場 ①やしお生涯学習館セミナー室1
②松山城址(比企郡吉見町)※東松山駅集合・解散
内 小学生以上(小学生は保護者同伴)
内 ①県内の城郭についての講義②現地視察※多少足場の悪いところを歩きます。

講 師 原義孝さん(市民版人財バンク「やしお学習塾」登録講師)
費 ①無料②視察にかかる交通費など
申 12月14日から平成26年1月6日までに、窓口、電話または電子申請でやしお生涯学習館(☎994・1000)へ受付(午前9時～午後5時)へ※参加者が5人未満の場合は中止

埼玉伝統芸能フェスティバル

平成26年1月19日(日) 午後1時～(午後0時30分開場)
場 埼玉会館大ホール
出 演 宝登山神社神楽団(長瀨町)、金崎・国神獅子舞団(皆野町)

費 無料
内 詳しくは、県ホームページをご覧ください。
問 県文化振興課 ☎048・830・2879

市職員を募集します!

募集職種	募集人数	受験資格など
一般事務(大学卒)	7人程度	学校教育法に定める大学を卒業または平成26年3月31日までに卒業見込みの方で、昭和62年4月2日以降に生まれた方
一般事務(短大、高校卒)	2人程度	学校教育法に定める短期大学、高校を卒業または平成26年3月31日までに卒業見込みの方で、平成元年4月2日以降に生まれた方
土木技師	5人程度	昭和58年4月2日以降に生まれた方

※地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する方は受験できません。

第1次試験

12月11日(土)

内 教養試験(土木技師は専門試験)および論文試験

合格発表 平成26年1月29日頃

第2次試験

12月3日(月)～12日(水)のうち、指定する日時

内 個別面接

合格発表 平成26年2月17日頃(採用予定日は、平成26年4月1日以降)

受付

12月20日(金)～25日(水) 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

場 総務人事課(郵送での申し込みは不可)

※申込時に最終学歴の卒業見込み(卒業)証明書の提出が必要です。

申 12月25日まで、総務人事課で配布(土・日曜日、祝日を除く)。郵送希望の方は、12月16日(消印有効)までに、封筒の表に「採用試験案内書請求」と朱書き、宛名を明記した角2サイズの返信用封筒(140円切手貼付)を入れて、総務人事課へ

問 総務人事課 ☎253

人権それは愛

「皆さんは同和問題について正しく理解しているでしょうか」

日本では、歴史上人為的に作られてきた身分制度によって、住居や職業、結婚などを制限させられる差別を受けてきた人々がいます。特定の地域の出身であることを理由に差別される我が国固有の人権問題を同和問題といいます。

今日の社会では、差別が見えにくいものとなってきており、表面的には同和問題は解決に向かっているようにも見えます。そのため同和問題をいまさら取り上げる必要はなく、そっとそのまま放置しておけば時間の経過とともに自然に解消する「寝た子を起すな」というような消極的な考え方があります。

「寝た子」とは「知らない人」、「起す」とは「教える」ということで、「知らない人にわざわざ教えることはない。そっとしておけば解決する」という考え方です。

「寝た子を起すな」という考え方では、同和問題の解消につながるばかりか、差別に気付くことなく、かえって差別を拡大する結果を招くことにもなります。

差別のない人権が尊重される社会をめざすには、私たち一人ひとりが学校や職場、地域社会の中で学習や研修を通じ、同和問題を正しく理解し行動に移していくことが大切ではないでしょうか。

問 人権・男女共同参画課 ☎811、社会教育課 ☎365